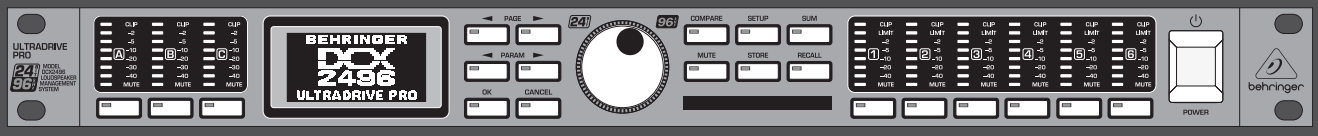
JP



クイックスタートガイド (behringer.com にてマニュアルをチェック)

ULTRADRIVE PRO DCX2496

Ultra-High Precision Digital 24-Bit/96 kHz
Loudspeaker Management System

behringer

JP

JP 安全にお使いいただくために

CAUTION
RISK OF ELECTRIC SHOCK!
DO NOT OPEN!
ATTENTION
RISQUE D'ÉLECTROCUTION !
NE PAS OUVRIR !

注意
感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。

注意
火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意
このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意
取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ(三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグにはニ本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

技術的な仕様および製品の外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。

この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

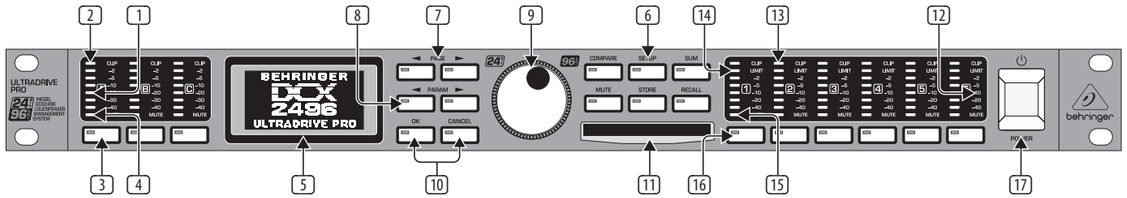
製権所有
© 2013 MUSIC Group IP Ltd.
Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146,
Road Town, Tortola, British Virgin Islands

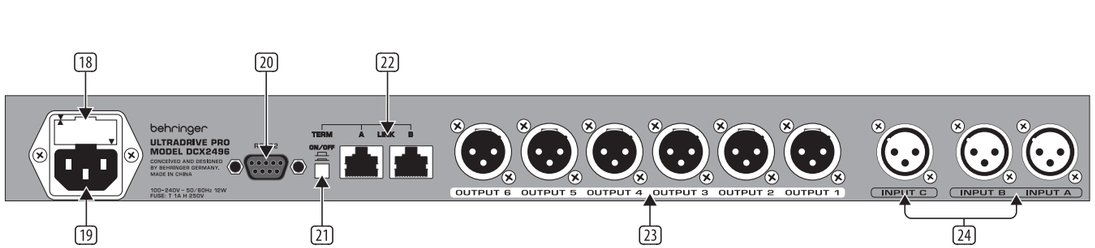
限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 www.music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

ULTRADRIVE PRO DCX2496 コントロール

ステップ 2: コントロール





JP

1. DCX2496 は、入力信号 A から C 用に 3 つの 6 層 LED (さらに CLIP-LED) を装備しており、入力信号の正確なコントロール表示をします。
2. **CLIP**-LED が点灯するような過度な入力を与えると、不快なデジタルのサウンド歪が発生する事がありますのでご注意下さい。
3. 入力表示の各層の最下位の 8 番目 LED は **MUTE**-LED (赤色) で、これが点灯中の時は入力がミュート状態にあります。
4. これらは入力チャンネルキーで、選択された各メニューに関連して該当する 5 入力の機能を決定出来ます (例えば MUTE 機能)。その他このキーで、IN A/B/C メニューの呼び出しが出来ます。
5. **DISPLAY** は、プリセットの作業に必要な全てのメニューの表示に使用されます。
6. このキーで DCX2496 の多様なメニューが呼び出せます (例えば SETUP RECALL 等)。**COMPARE** キーだけは例外で、これは今変えたプリセットとその前のプリセットとの比較に使用します。COMPARE が起動中は設定値を変える事が出来ません。
7. **PAGE** キーは、メニュー内でのページを変えるのに使用します。
8. 個々のパラメーターは、**PARAM** キーで選ぶ事が出来ます。
9. データ機構で、必要なパラメーターを変えることが出来ます。
10. **OK** と **CANCEL** キーで、変えた数値を固定 (OK) またはキャンセル出来ます。
11. PCMCIA カードスロットは、DCX2496 とフラッシュメモリー付き PC カード間でのデータ交換に使用されます。
12. 出力 1 から 6 には、6 個の 5 層 LED (さらに MUTE、CLIP、LIMIT 用 LED) が用意されており、出力レベルを表示します。
13. ULTRADRIVE PRO では、入力信号と同様に出力信号も **CLIP**-LED が点灯しない様ご使用下さい。
14. **LIMIT**-LED は、リミッターが必要と思われる出力に作動している間点灯します。
15. 出力表示用のそれぞれ最下位の、8 番目の LED は **MUTE**-LED で、該当の出力がミュート状態のときに点灯します。
16. これは出力チャンネルキーで、OUT 1–6 のメニューを選び出すことが出来ます、あるいは MUTE 作動時 に各出力のミュートをオンオフ出来ます。
17. この POWER キーで、DCX2496 の電源をオンオフします。電源コンセントに接続する際にこのスイッチが「オフ」になっていることをご確認下さい。
18. これは DCX2496 の安全器です。ヒューズの交換には必ず同規格品をお使い下さい。
19. 電源への接続には、同封の **IEC** コネクター付き電源コードをご使用下さい。
20. 9 ピンの RS-232 コネクターは、DCX2496 とコンピューターとのコミュニケーションを可能にします。例えば、データのストアとダウンロード、DCX2496 の作動ソフトのアップグレード、1 台或いは数台の ULTRADRIVE PRO を PC でリモート操作する時などに使用されます。無料のエディターソフトは、インターネットサイト behringer.com からダウンロードすることが出来ます。
21. LINK コネクター (22 参照) を通して数台の ULTRADRIVE PRO を縦列接続する時は、データ反射とそれによる伝達妨害を抑制するために、最初と最後の機器の **TERM** キーをオンにしてご使用下さい。
22. LINK コネクター A と B (RS-485 ネットワークインターフェース) と市販のネットワークコードを使用して、数台の ULTRADRIVE PRO を縦列に接続することが出来ます。
23. これは出力チャンネル 1 から 6 までの対称型 XLR 出力ジャックで、ここにパワーアンプを繋ぎます。
24. バランス型 XLR 入力ジャック A B C は、入力信号のコネクトに使用されます。デジタルの AES/EBU 入力信号での作業の時は、入力 A だけをご使用下さい。入力 C はライン信号または計測用マイクに使用されます。SETUP メニューで AUTO ALIGN 機能を起動した場合、入力 C は自動的にマイク入力レベル用にセットされます。さらに、接続の計測用マイクのためのファントム電源供給もオンになります。

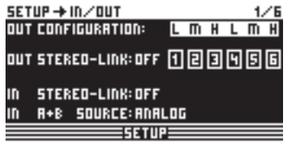
ULTRADRIVE PRO DCX2496 即時の使用のために

ステップ 2: 即時の使用のために

この章では、お買い求め頂いた DCX2496 をすぐにお使い頂くために、その広大な多用途性と操作方法を出来るだけ手短に解説しました。しかしこの章はあくまでもその性能のほんの一部しか扱っておりませんので、DCX2496 の全ての機能を有効に利用できるよう、使用説明書は最後までお読み下さい。

behringer.com にてマニュアルをチェック

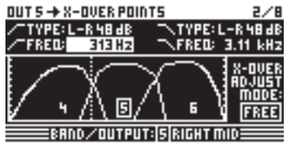
出力設定の選択



SETUP メニューに入るために、SETUP キーを押します。最初のメニューページで出力設定 **(OUT CONFIGURATION)** を選んで下さい。ここでは、どの出力がどの周波数帯で使用されるか決定されます。1 つのモノラル設定と 3 つのステレオ設定があります。

モノラル設定では、入力信号を 6 つの各周波数帯に分割する事が出来ます。ステレオ設定では、1 つのステレオサイドに付き最大 3 つの周波数帯を分割出来ます。省略文字 LMH は、それぞれロー、ミドル、ハイスピーカーを意味します。

クロスオーバー周波数の設定



出力チャンネルへ分割される周波数帯を整理するために、各チャンネルのクロスオーバー周波数 (X-OVER) を決めなければなりません。これは周波数帯の上限と下限を定める事で、これにより各出力が明瞭に分割されるのです。

該当の OUT キー (1-6) を押し、PAGE キーを用いてメニューのページ 2/8 をお選び下さい。パラメーター **FREQ** と **TYPE** で、周波数帯の上限と下限を設定しさらにご希望のフィルター形式を選ぶ事が出来ます。クロスオーバー調整モード (X-OVER ADJUST MODE) のパラメーターで設定 LINK が選ばれている時は、限界周波数を変えるたびに隣の限界周波数も一緒に移動します。

入力 / 出力チャンネルのミュート

MUTE キーにより MUTE メニューに到達でき、DCX2496 の入力/出力のミュート設定が出来ます。ここでは、各チャンネルキー (IN A/B/C、OUT 1-6) を押す事によりそれぞれのチャンネルのミュート機能を直接オンオフ出来ます、或いは PARAM、OK、CANCEL キーにより全入力又は全出力のミュートを一括してオンオフ出来ます。これにより各周波数帯を 1 つずつ或いは隣接周波数帯と一緒に聞き、隔離された周波数帯を最適に編集する事が出来ます。MUTE メニューを止めるには、MUTE キーを再度押して下さい。

プリセットのストア (Store)

プリセットをストアするには、STORE キーを押します。このメニューで、内蔵メモリー (INT) かまたは PC カード (CARD) 上にストアするか決めます。

プリセットの呼び出し (Recall)

RECALL キーを押してプリセットを、内蔵メモリーから或いは PC カードから呼び出すかを決めます。**INT** (Intern / 内蔵) 或いは **CARD** (PCMCIA メモリカード) を選んで、希望するプリセットを呼び出します。本製品には追加として、ユーザー独自の使用の基本となる典型的な標準プリセットを用意いたしました。

出荷プリセットの再生

ULTRADRIVE PRO 出荷プリセットの再生は、フロントの両 PAGE キーを押し続けたまま本機器の電源をオンにします。安全事項の質問が表示されます。OK を押すと内蔵プリセットがメモリーから消え、出荷プリセットが再び呼び戻されます (中止したい時は CANCEL)。

JP

技術仕様

アナログ入力 (A,B,C)	
タイプ	電子バランス型
コネクター	XLR
最大入力レベル	+22 dBu
入力インピーダンス	1 kHz で 約 20 kΩ
クロストーク	-72 dB @ 0 dBu In
デジタル入力 (A)	
コネクター	XLR
フォーマット	S/PDIF または AES/EBU
入力レベル	0.3 ~ 10 Vpp
入力インピーダンス	約 110 W
サンプル周波数	32 ~ 96 kHz
特徴	Sample Rate Converter
マイク入力 (C)	
タイプ	電子バランス型
コネクター	XLR
最大入力レベル	-23 dBu
入力インピーダンス	1 kHz で 約 470 Ω
ファントム電源供給	+15 V
アナログ出力 (1, 2, 3, 4, 5, 6)	
タイプ	電子バランス型
コネクター	XLR
最大入力レベル	+22 dBu
出力インピーダンス	1 kHz で 約 160 Ω
クロストーク	-100 dB @ 0 dBu In
システムデータ	
サンプリング周波数	96 kHz
信号ディレイ	<1 ms アナログ入力からアナログ入力へ
周波数帯	10 Hz ~ 35 kHz (- 1 dB) typ.
ダイナミックレンジ (アナログイン → アナログアウト)	109 dB
入力ノイズ	-90 dBu (@ +22 dBu → 112 dB)
出力ノイズ	-90 dBu (@ +22 dBu → 112 dB)
THD + N Ratio	0,007% @ 0 dBu In, ゲイン 1 0,004% @ 10 dBu In, ゲイン 1

コンバーター	
A/D コンバーター	
レゾリューション	24-Bit Delta-Sigma AKM
オーバーサンプリング	64 倍
ダイナミックレンジ	112 dB typ.
D/A コンバーター	
レゾリューション	24-Bit Delta-Sigma AKM
オーバーサンプリング	64 倍
ダイナミックレンジ	112 dB typ.
シリアル・インターフェイス	
RS-232	
タイプ	9 ピン サブ D 型 ジャック
伝送方式	115200 ボード、8 データビット 1 ストップビット、パリティ無し
RS-485 (2x)	
タイプ	RJ-45
伝送方式	115200 ボード、8 データビット 1 ストップビット、パリティ無し
電源供給	
電圧	
米国 / カナダ	120 V~、60 Hz
ヨーロッパ / 英国 / オーストラリア	230 V~、50 Hz
日本	100 V~、50 - 60 Hz
一般輸出用モデル	100 - 240 V~, 50 - 60 Hz
消費電力	約 12 W
ヒューズ	100 - 240 V~: T 1A H
電源コネクター	標準型 IEC コネクター
外形寸法 / 重量	
外径寸法 (高さ x 奥行き x 幅)	約 44.5 x 482.6 x 217 mm 約 (1.75 x 19 x 8.5")
重量	約 3 kg (6.6 lbs)
梱包重量	約 4,2 kg (9.2 lbs)

JP

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択: ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにないときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You

behringer.com

behringer